

LABScreen Autoantibody 解析

LABScreen Autoantibody は HLA Fusion Reserch 6.0 (以上) の専用解析ソフトを使用します。
※注意：LABScreen を解析する HLA Fusion とは異なります。

- 解析ソフトのインストール及びカタログファイルのインストールおよびインポート
 - HLA Fusion Reserch 6.0 のインストール方法は、HLA Fusion と同様です。
血清型ファイルをインポートします。血清型ファイルは Serological Equivalent Nomenclature for KIR xxxx (.CSV) を入れてください。
 - カタログファイルは、HLA Fusion と同様です。
- インストール及びカタログファイルのダウンロード・インストール方法は HLA Fusion のマニュアルをご参照ください。

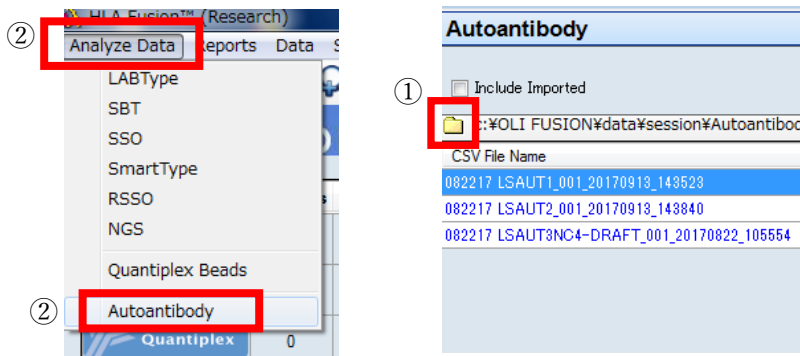
➤ 解析手順

1. データのインポート

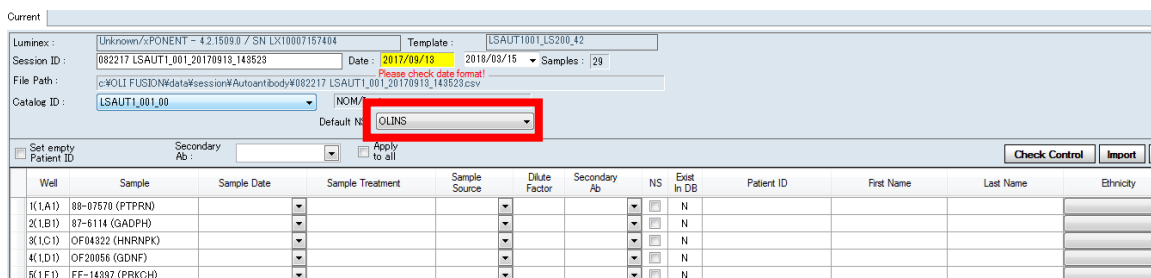
LABScan からの output.csv をインポートします。

デフォルトではフォルダは C/OLI FUSION/data/session/Autoantibody に設定されていますが、全てのフォルダからインポートできます。

2. Analyze Data のタブから Autoantibody を選択し、インポートする CSV File Name を選択します。



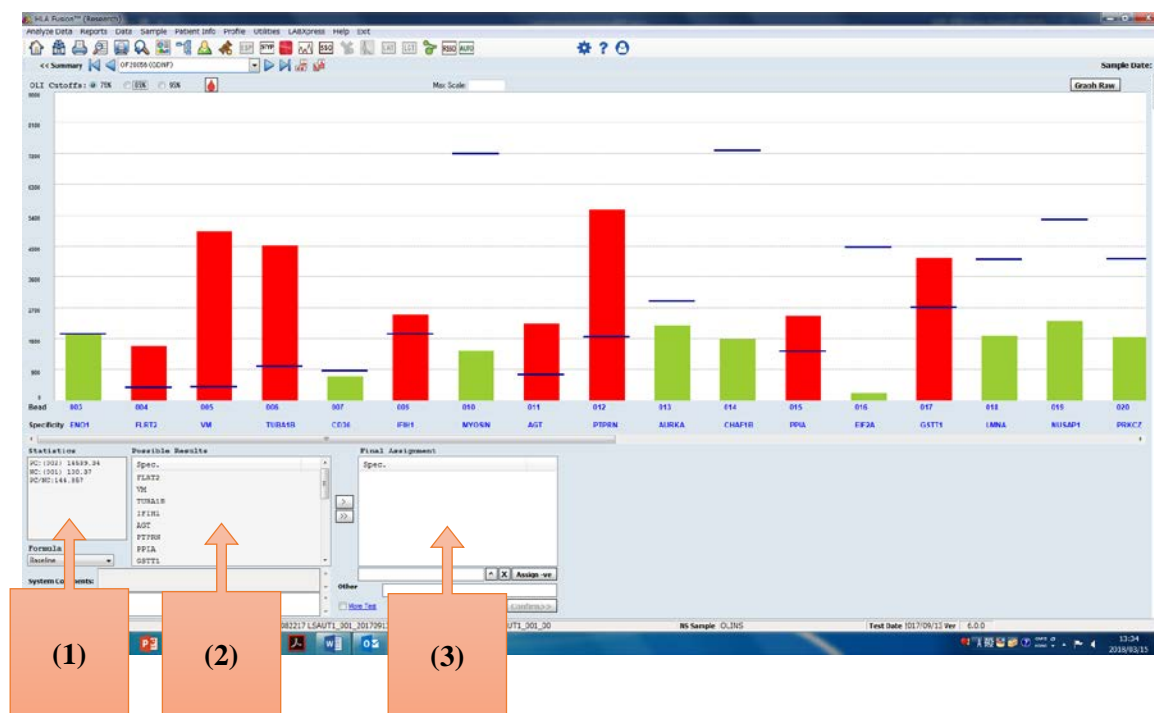
3. 選択すると下記のように表示されます。Session ID、Catalog ID を確認し、NC を使用していないので、Default NC を OLINC とし Import ボタンをクリックします。



4. Navigatorに表示されたセッション名をクリックすると Summary が表示されます。各検体をダブルクリックすると解析画面が表示されます。

Summary								
Position / Sample	Other Assignment	Analysis Date	Analysis User	Confirm Date	Confirm User	PC	PCNCRatio	
1(1,A1) 88-07570 (PTPRN)		2018/03/15 13:25:00	1			15347.32	90.539	
2(1,B1) 87-6114 (GADPH)		2018/03/15 13:25:00	1			14873.6	161.301	
3(1,C1) OF04322 (HNRNPK)		2018/03/15 13:25:01	1			13054.32	106.548	
4(1,D1) OF20056 (GDNF)		2018/03/15 13:25:01	1			14539.34	144.857	
5(1,E1) FE-14397 (PRKCH)		2018/03/15 13:25:01	1			13472.63	69.183	
▶ 6(1,F1) OF2696		2018/03/15 13:25:01	1			18590.24	69.504	
7(1,G1) S11197B (Agrin C)		2018/03/15 13:25:01	1			14526.57	67.609	
8(1,H1) OF20054 (PLA2R)		2018/03/15 13:25:01	1			13961.15	87.034	

5. 以下のような画面が表示されます。



- (1) コントロールの確認(statistics)
 (2) 可能性のある結果(possible results)
 (3) 最終決定(Final Assignment)

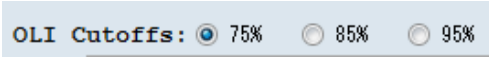
6. 設定した%での陽性の抗体が②に表示されるので、ダブルクリックで③へ移動し Save します。
 7. Reports ボタンを押して、Session または Sample ID から報告書を出す検体を選択します。

Autoantibody をクリックして、Autoantibody Custom Report を選択します。
 Set up で必要な情報にチェックを入れ、View Report で Report が作製できます。

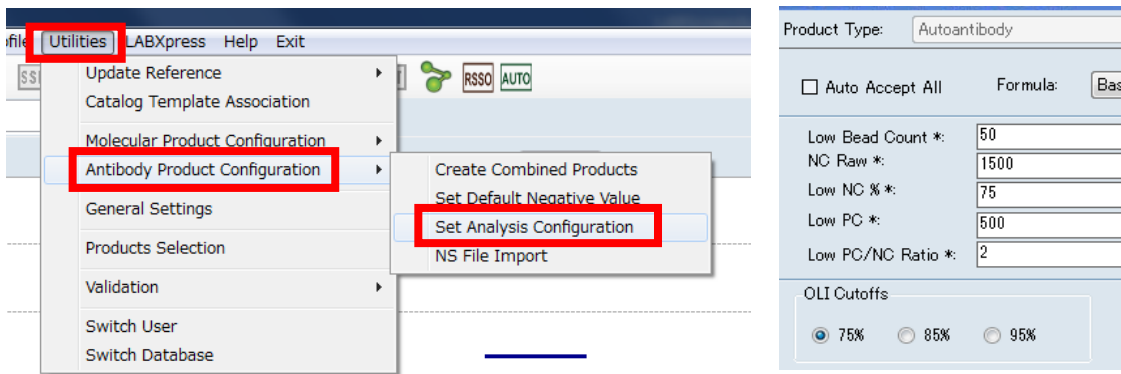
➤ 解析の考え方

- 解析ソフトの右上に OLI Cutoffs の表示があり、3 つの参考カットオフ値（75%、85%、95%）が設定できるようになっております。

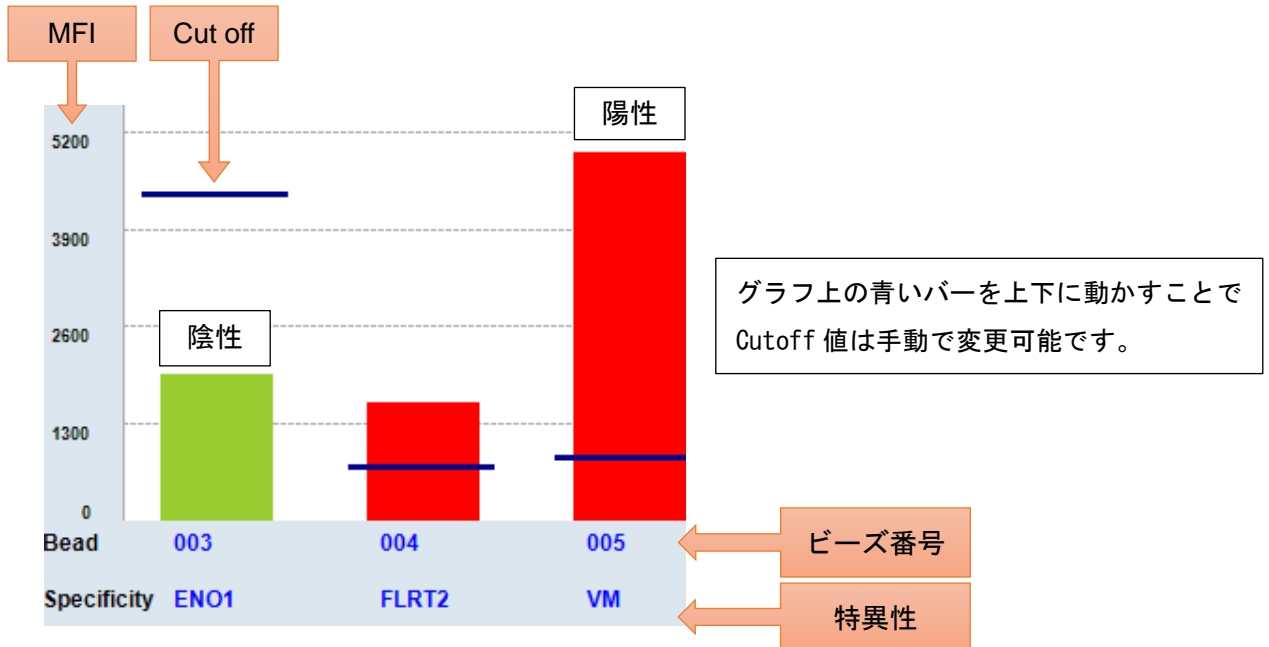
これらのカットオフ値は輸血歴のない陰性血清 125 検体を全てのターゲットに対してスクリーニングを行った Reference background 値を参考に決定されました。



- カットオフ値は画面上で変更が出来ます。また、Utilities->Antibody Product Configuration ->Set Analysis Configuration で設定できます。



- グラフの見方



株式会社ベリタス 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-10-14 住友東新橋ビル 3 号館 5 階
 TEL 03-5776-0078 FAX 03-5776-0076
 技術的なお問い合わせは：TEL 03-5776-0040 E-mail techservice@veritastk.co.jp